

形 TA4-400

霧化機能キット

部品交換要領書

本部品交換要領書は下記メンテナンスキットの品番に対するものです。
お手元のメンテナンスキットの品番が、下表内にあることを確認ください。

メンテナンスキットの品番
MK0648

安全上のご注意（必ずお守りください）

本製品は高い品質と信頼性を有していますが、万が一、当製品が故障した場合でも、人身事故や火災事故、多大な損害の発生などを生じさせないよう、お客さまの機械・装置において安全を確保されるようお願いいたします。

また、お使いになる方や、他の方への危害、財産への損害を未然に防止するためにお守りいただくことを、次のように説明しています。本文中の注意事項についても良くお読みのうえ、正しくお使いください。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の記号で説明しています。



実行していただく「指示」内容です。



警告



交換作業は、エアの供給を止め、圧力をゼロとしてから行う。



作業終了後、取付ねじの緩みがないことを確認する。

【ご注意】

ご注文・ご使用に際しては下記 URL により「ご注文・ご使用に際してのご承認事項」を必ず読んでいただきたくお願い申し上げます。

<https://atc.azbil.com/jp/product/cp/order.html>

この資料の記載内容は、お断りなく変更する場合がありますのでご了承ください。

本資料からの無断転載、複製はご遠慮ください。

アズビルTACO株式会社 <https://atc.azbil.com/>

2013年4月1日、TACO株式会社はアズビル TACO 株式会社へ社名を変更いたしました。
東京都板橋区高島平 9-27-9 TEL: 03-3936-2311

《作業開始前》

警告



交換作業は、エアの供給を止め、圧力をゼロとしてから行う。

※注意 作業開始前に、対象潤滑ユニットの増圧器の2つの圧力計の値を記録してください。
分解時に、少量の油が周辺に漏れる場合があります。

同梱物の確認

① x 1個	② x 1個	③ x 1個	④ x 1個	⑤ x 1本
ベンチュリアセンブリ (0リング組込済)	ガスケット	ガスケット	ガスケット	0リング

分解および組立に必要な工具、ウエス等については、お客様にてご用意ください。

必要工具：六角レンチ 対辺 3mm

《分解手順》

- ドームキャップをゆるめ、ガスケット、サイトドームおよび0リングを取り外します。(図1)
 - 2本の六角穴付ボルトをゆるめ、ベンチュリホルダ、ガスケットを取り外します。(図2)
 - ベンチュリホルダの下面よりベンチュリアセンブリ、ガスケットを取り出します。(図2)
 - 穴底にスペーサが残っていることを確認します。(図2)
- ※ 取り外したベンチュリアセンブリ、0リングおよびガスケットは使用しません。
産業廃棄物として各地方自治体の条例に従って適切に処理してください。
- ※ 取り外したドームキャップ、サイトドーム、六角穴付ボルト、ベンチュリホルダは再使用します。
無くさないよう注意してください。

《組立手順》

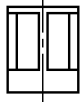



警告



作業終了後、取付ねじの緩みがないことを確認する。

- 本体穴底にスペーサがあることを確認します。(図2)
- 本体の穴にガスケット③を挿入します。(図2)
注意：ガスケットの穴を本体の穴、タップ位置に合わせます。
- ベンチュリホルダにガスケット②、ベンチュリアセンブリ①を押し込みます。(図2)
- ベンチュリホルダの取付穴をガスケットの穴に合わせて本体穴に挿入します。(図2)
- 2本の六角穴付ボルトで固定します。(図2)
- ベンチュリホルダの溝に0リング⑤を挿入します。(図1)
- サイトドーム、ガスケット④をのせ、ドームキャップを締め付けて固定します。(図1)

図1

-  ドームキャップ
-  ④ ガasket
-  サイトドーム
-  ⑤ Oリング

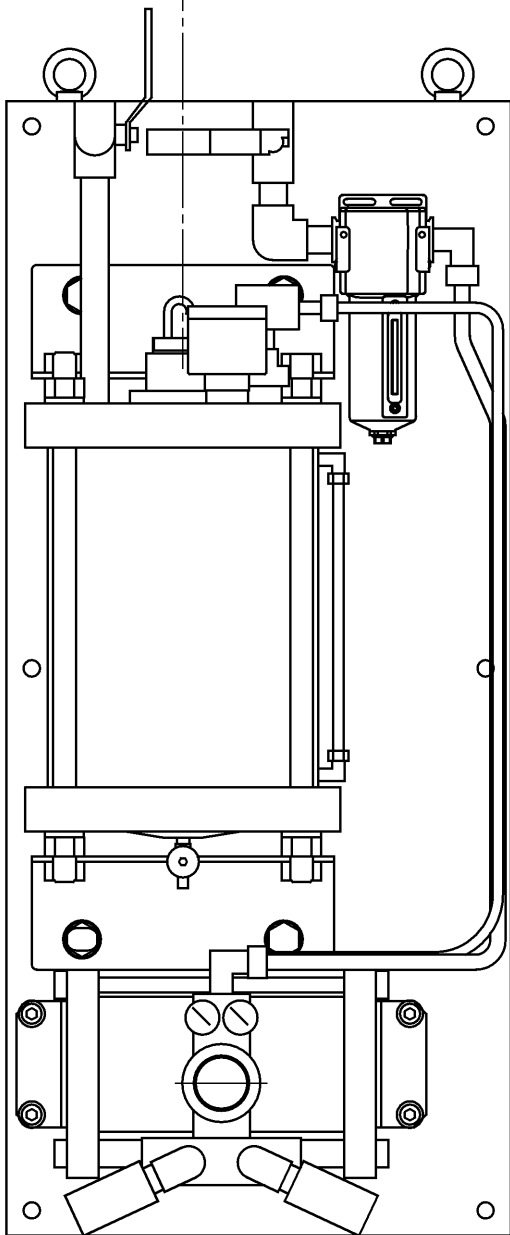






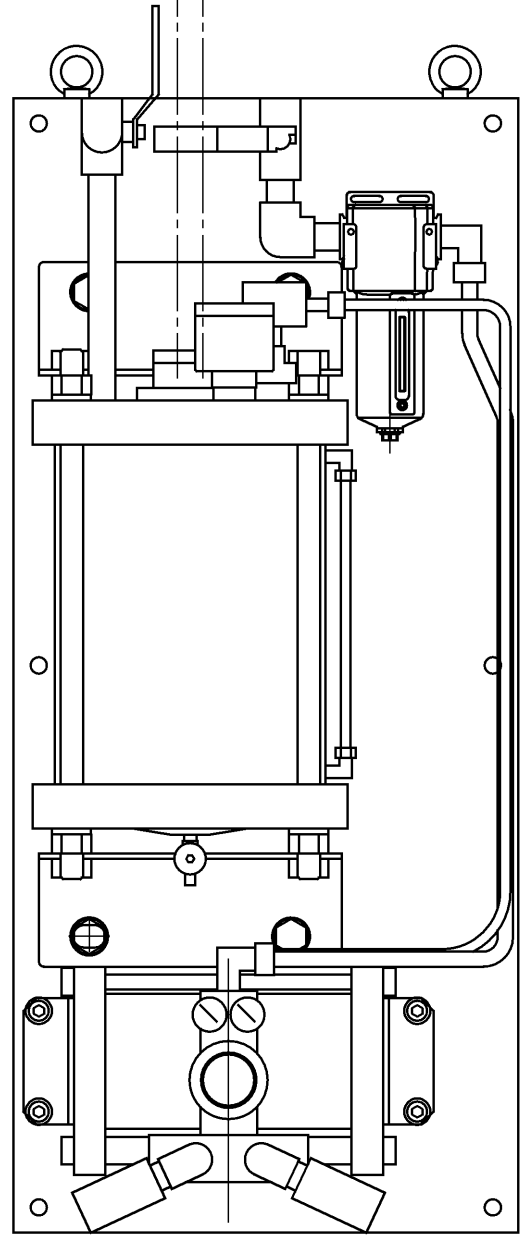


図2

- 六角穴付ボルト 
- ベンチュリホルダ 
- ③ ガasket 
- ② ガasket 
- ① ベンチュリアセンブリ 
- スペーサ (穴底に残す) 



《交換後の確認事項》



警告



作業終了後、取付ねじの緩みがないことを確認する。

清浄な潤滑油を油槽上限まで入れて、圧力を復帰し、増圧器の圧力を作業前に記録した値に合わせます。
下記項目を確認してください。

1. エア漏れの有無
 - ・本体とベンチュリホルダの間、ベンチュリホルダとドームキャップの間からのエア漏れが無いこと。
2. 油の滴下状態
 - ・運転中、サイトドーム内のドリップチューブから油が連続して滴下していること。
3. 油の消費状態
 - ・運転中、定期的に油槽内の油量を確認し、油の減り方が一定であること。
油の減り方が少なくなった場合、霧化機能が低下していることが考えられます。